



薄膜熱流センサ CHF-FHF05/06シリーズ

さまざまな分野における熱移動の測定のために





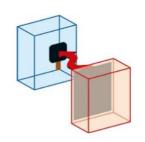


▮熱流とは

熱流とは、熱の移動の度合いを示します。熱は暖かい方から冷たい方へ移動します。その移動の過程を エネルギー値として表します。熱流は「放射」「対流」「伝導」の3種類に区別できます。

対流

放射





競移動 暖かい面 冷たい面

伝導

■熱流センサ計測原理

薄い層で形成された材料を熱が通過したときの温度差を測定します。通常は2つの異なる導体、一般的に金属合金の交互パターンを作成することによって製造されるサーモパイル(熱電堆)を採用しています。

熱流計イメージ図2種の導体で構成された
サーモバイル

熱移動

熱移動で発電された信号

■ 熱流センサ活用アプリケーション



火災試験

CAEの検証

熱流センサは幅広い分野で使用されています。

オーブンの熱流測定

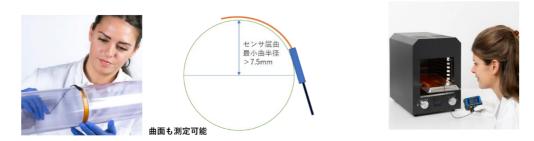




HukseFlux 熱流センサについて

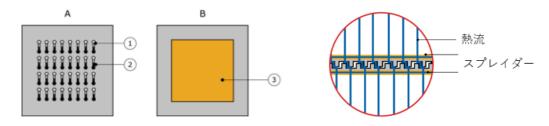
■ Hukseflux 熱流センサは独自の技術を採用

- 用途に合わせた5サイズから選択できます。(CHF-FHF05シリーズ)
- スプレイダーを使用しているため、計測精度が素材の影響を受けません。
- ・温度も同時に計測可能なT型熱電対内蔵
- 真空対応の感部のオプションを用意
- ・放射および対流測定用の「金」「黒」ステッカーをオプションで用意
- ・CHF-FHF06は250℃の高温環境対応



■スプレイダー(熱整流板)とは?

スプレイダーはサーモパイルを薄膜の金属で挟んだ構造となっています。様々な計測素材における熱流をスプレイダーより正確に計測することが可能となります。



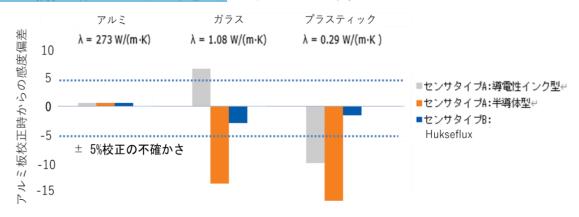
左図 A:スプレイダーのないセンサ。サーモパイル 合金①と合金② B:サーモ

B: サーモパイルはスプレイダーで覆われている③

右図 薄膜式サーモパイルとスプレイダーでの熱流移動の断面

■異なる素材(アルミ、ガラス、プラスティック)でのセンサ感度偏差の比較

熱流計の校正は通常アルミのヒートシンクで行われ感度係数が決定されます。アルミと熱抵抗が異なる素材で計測した場合、異なる感度係数になるためスプレイダーがない熱流計では不確かさが大きくなりますが、FHFシリーズ(青)は数パーセントの不確かさ内に収まっています。







■仕 様

タイプ	熱流センサ					
型式	CHF-FHF05					CHF-FHF06
特長	熱吸収板スプレイダー内蔵					高温対応
各サイズ 大きさ	SSサイズ 10×10mm	Sサイズ 15 x 30mm	Mサイズ 50 x 50mm	LGサイズ 15 x 85mm	レサイズ 85 x 85mm	25 x 50mm
感度(代表値) (個別に校正表が付属)	1 μV/(W/m²)	$3\mu V/(W/m^2)$	13 μ V/(W/m²)	$7\mu V/(W/m^2)$	50 μV/(W/m²)	$5\mu V/(W/m^2)$
温度範囲	-70 ~ +120℃					-70 ~ +250°C
内部抵抗	5 ~ 30Ω	50 ~ 90Ω	200 ~ 300Ω	100 ~ 180Ω	$800\sim1300\Omega$	200Ω
校正条件(@20℃)	600 W/m ²	600 W/m ²	600 W/m ²	300 W/m ²	300 W/m ²	300W/m ²
校正方法	ヒータ熱源とアルミヒートシンク					
方向	表面にマーク 裏面→表面が+					
温度依存性	< 0.2%/°C					
非直線性	<5% (0~10×10³ W/m²)					
熱抵抗(K/(W/m²))	11 x 10 ⁻⁴					12 x 10 ⁻⁴
熱伝導率	0.36 W/(m • K)					0.31 W/(m • K)
応答速度(95%)	3秒					
測定範囲(W/m²)	(-10 to +10) x 10 ³					(-20 to +20) x 10 ³
付属温度センサ	T型熱電対					
測定法 /校正	HFPC ASTM C1130-21準規					
曲げ半径最小	≥ 7.5mm					
検知エリア(m²)	0.64×10 ⁻⁴	2.70x10 ⁻⁴	12.96x10 ⁻⁴	7.10x10 ⁻⁴	49.70x10 ⁻⁴	8.9x10 ⁻⁴
防水性	IP67					
ケーブル、重さ	標準2m / 50g (オプション 5m、10m)					
表示器ロガー	【推奨】熱流ロガーLR8432、LR8416、LR8450 日置電機株式会社					
注意	粗面、低熱伝導率物への取付は校正条件とは異なるので要注意。校正条件(20℃ 300…600W/m²)と著しく異なる高温、低温環境、日射、熱放射を受ける面での使用にも注意。別の熱放射、対流の影響がある場合、オプションの「黒」「金」ステッカーにより放射、対流による熱流の切り分けが可能。					
設置・取付	グリスなどで測定面に接着 空気が間に入らないようにする					
オプション(放射、対流計測)	「黒」「金」ステッカー(測定面へ貼付) ・放射測定 + 対流測定 = 黒 ・対流測定 = 金 ・放射測定 = 黒 - 金					

■ 推奨ロガー 熱流ロガーLR8432, LR8416, LR8450 日置電機株式会社

■ 簡単スケーリング設定:熱流センサの感度を直接入力

■ リアルタイム演算: 熱流測定に便利な波形演算(単純平均・移動平均・積算・ 熱貫流率)数値演算による積算など

■ 熱流と温度を同時に表示

■ LR8416, LR8450は100ch以上の多チャンネル計測が可能



▮お問い合わせ先

クリマテック株式会社

〒171-0014 東京都豊島区池袋4-2-11 CTビル6F Tel 03-3988-6616 Fax 03-3988-6613 URL: https://www.weather.jp/